

五十五万石

近畿税理士会和歌山支部

発行

和歌山市湊通丁北1丁目1-3

TEL.426-3600 FAX.424-1474

<https://kinzei-wakayama.org>



しろよね
白米千枚田

石川県輪島市白米町にある 1,004 枚もの田が連なる棚田。

日本の棚田百選、国指定文化財名勝の奥能登を代表する観光スポットであるが、令和 6 年元日の能登半島地震で約 8 割の田に亀裂が入るなど大きな被害を受けた。

「白米千枚田愛耕会」を中心に復興作業が進められており、5 月には被害の小さいものや修復を終えた 120 枚で田植えが行われた。

目次

ごあいさつ.....	2	和歌山県知事表彰.....	6
着任の御挨拶.....	3	和税会ゴルフニュース.....	7
新任署長・副署長へのインタビュー.....	4	支部行事風景.....	7
新入会員へのインタビュー.....	5	新入会員等紹介.....	8

ごあいさつ



和歌山支部長
坂本 忠進

新秋の候、支部会員の先生方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素から支部運営に深いご理解と格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私たちの執行部がスタートして早くも一年が経過しました。ちょうどスタート時に、新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類相当から5類になり、行動制限が緩和されたことにより、支部活動はおおむね活発に行うことが出来ました。

また、就任時に申しあげました、新しい世代の会員や女性会員に、いかにして支部行事に参加していただけるかという課題につきましても、まずは女性会員を中心とした交流会を開催しましたところ、盛況な会となりました。今年度も引き続き新入会員や若手会員を対象とした交流会を開催する予定にしておりますので、まずは、第一歩を踏み出してご参加いただければと思います。

県内企業の景気動向はと言えば、資源価格の上昇、過度な円安を抑止するための日銀の金融政策など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。コロナ対策の支援がなくなったことによる影響か、2024年上半期の企業倒産件数は前年同期比で20%以上も増加しているようです。今こそ中小企業支援が求められています。会員先生方には、税務会計業務にとどまらず、関与先企業の経営改善等に積極的に取り組んでいただくようお願いいたします。

各委員会では引続き、研修事業の充実、広報、租税教育の推進、税務支援業務への取組みおよび会員の福利厚生や親睦に関する行事を行ってまいります。なお、これらの行事連絡につきましては、DX化を推進するために刷新された支部のホームページを最大限活用していく予定にしております。また、年明けの能登半島地震を教訓に、災害時の緊急連絡体制の再構築も行っておりますので皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上のような会務全般につきまして、会員の皆様のご意見を反映しながら誠心誠意支部運営に取り組む所存です。引き続き会員先生方の深いご理解とご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

最後になりましたが、支部会員の皆様方のご健勝とご事業のご繁栄を祈念いたしまして、ご挨拶と会務のご報告とさせていただきます。



着任の御挨拶



和歌山税務署長
松本 誠一

初秋の候、近畿税理士会和歌山支部の皆様方におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

坂本支部長をはじめ貴支部の皆様方には、平素から税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大なる御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の人事異動により、和歌山税務署長を拝命いたしました松本でございます。和歌山税務署では、私を含めまして、幹部職員の多くが入れ替わりとなりましたが、貴支部の皆様方には、これまで同様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、近年、経済社会のデジタル化が急速に進展する中、国税庁では、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収の効率化・高度化等」及び「事業者のデジタル化促進」の3つの柱に基づいて、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションを進めていくことを示しており（「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション-税務行政の将来像 2023-」）、これを受けて、和歌山税務署では「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現に向け、「自宅等からの e-Tax 利用」、「キャッシュレス納付」及び「納税証明書オンライン請求」をより一層推進していきたいと考えておりますので、引き続き、御協力の程よろしくようお願い申し上げます。

また、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を果たすためには、「租税教育」を通じて、次代を担う子供たちに税の意義や役割を正しく理解

してもらい必要があることから、できる限り多くの生徒の皆様には「租税教室」を体験していただくことで、税の大切さを伝え、納税道義の高揚にも努めていきたいとも考えております。

引き続き、租税教室への講師派遣など、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

お願い事ばかりとなりましたが、私どもといたしましては、これまでに築き上げられてきた貴支部の皆様方との良好な連携・協調関係を維持させていただき、税務行政全般の円滑な運営に努めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、近畿税理士会和歌山支部のますますの御発展と貴支部の皆様方の御健勝と御事業の御繁栄を心から祈念いたしまして、着任の御挨拶とさせていただきます。



和歌山税務署 署長

松本 誠 一 (前任：大阪国税局調査第一部 国際調査課課長)

- ①出身地は大阪府枚方市。昔は菊人形・現在は元 V6 の岡田准一のひらパー兄さんで有名な枚方パークが近くにあり、子供の頃の思い出は、小・中学校は勉強もそっちのけで野球に明け暮れており、当時の将来の夢はプロ野球選手になることでした。
- ②自営業をしていた父が友人から税務大学校への進学を進められた。税務大学校は、自宅から徒歩圏内であり、幼少の頃から税務大学校のグラウンドを借りて野球をしていましたが、ここが、税務署職員になるための学校とは入学するまで思ってもいませんでした。
- ③税務生活 37 年のうち、26 年を調査事務に従事してきました。調査部調査以外に査察部や資料調査課など、国税局の調査を色々経験してきましたが、それぞれの部署で、仕事の厳しさ、難しさや組調査の重要性を学びました。調査部では海外出張、査察部においては地方検察庁との合同調査を経験、資料調査課では、悪質な納税者と対峙したりと思い出はつきません。また、監察官業務や預金保険機構・熊本国税局への出向など、貴重な経験もさせていただきました。
- ④和歌山市は県の産業・経済の中心でありながら、海・山に囲まれ雄大な自然を満喫できる場所であるほか、みかんや梅などの名産品や、和歌山ラーメン、新鮮な海鮮物など、食の宝庫という印象があります。和歌山勤務は初めてですので、私の知らない「和歌山」を知る 1 年にしたいと思います。
- ⑤近畿税理士会和歌山支部の先生方には、平素から税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なるご協力を賜り、心から感謝申し上げます。和歌山税務署総勢 119 名が一丸となり、正しい税の申告、租税教育の更なる普及等に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任署長
副署長への
インタビュー


- ①ご出身地、子供の頃の思い出 ②入署のきっかけ ③今までの仕事で印象に残ったこと
④和歌山についての印象 ⑤最後に一言

和歌山税務署 副署長

田口 三 裕 (前任：東淀川税務署 特別国税調査官)



- ①大阪府泉大津出身です。8人兄弟の3男として生まれた私は、小学校3年から新聞配達をしていました。5年生に上がり夕刊から朝刊配達に変わった時は毎朝5時起床となりつらい毎日でした。そんなある日、配達の途中で財布を拾い交番に届けたところ半年後にそのお金もらえることになりました。当時欲しくても買ってもらえなかったサイクリング車をそのお金で買い、早起きは三文の徳ってほんまやなあと実感しました。
- ②大学受験に失敗した私は、特に将来どうしようとか考えることもなく大手スーパーでバイトをしていました。そんな時、当時付き合っていた短大生の彼女から「税務署を受験するので一緒に受けない」という誘いがあり、税務署がどんな仕事をしているのか知らないまま一緒に受験したところ、たまたま合格したというのがきっかけです。このような理由ですが、今は天職だと思い職務を全うしたいと思っています。ちなみに彼女は落ちました。
- ③和歌山に自宅がある私はどこの署に転勤しても常に2時間前後の通勤時間を要していました。調査関係の仕事をしている時は自分のペースで仕事ができましたが、管理職になりたての頃は慣れない仕事に追われ時間的な余裕がないことから、朝の通勤電車内であいさつ文などを作成しました。当日中に作らないといけな焦りと少しでも早く作成し、少しでも電車で眠りたいという状況でしたが、これが案外集中力を高めることとなり結果的に良いあいさつ文ができました。
- ④最初の配属が和歌山署で、大阪から出たことがなかった私は「なんて遠いところだろう」という印象でした。しかし、和歌山署で様々なことを勉強し、和歌山県人と結婚し、妻に引きずられるように和歌山県に定住するようになって35年、ほどよく都会で少し田舎に行くとも自然たっぴりの和歌山はまさに私の第二の故郷となりました。
- ⑤昨年に引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。


 新入会員への
インタビュー

- ①自己紹介・出身地・趣味 ②税理士を目指したきっかけ
③これまでの仕事で印象に残っている事・今後の抱負 ④最後に一言

永原 雅史



- ①はじめまして。このたび、大阪市の城東支部より転入しました永原雅史と申します。和歌山市出身で、大学進学以来、約四半世紀を東京で過ごした後、勤務先（生命保険会社）での転勤により大阪で暮らしていましたが、リモートワークとオフィス出社のハイブリッド勤務が可能となったことから、私と妻の郷里である和歌山市にUターンしてまいりました。現在、特段の趣味はありません。
- ②専門的な仕事に就きたいと考え税理士を目指しました。会計事務所勤務の後、生命保険会社に転職し、商品開発、財務などの業務を経て、現在は契約管理を担当しています。スペシャリストを目指して税理士になったものの、一般事業会社におけるゼネラリストとしてのキャリアの方がはるかに長くなりました。
- ③常に謙虚な姿勢で学ぶとともに、変革を恐れず、今後も様々なことにチャレンジしていきたいと思えます。
- ④あらためまして、このたび、和歌山支部の末席を汚させていただくこととなりました。税理士登録をしているものの、実務を離れて長いことから、皆様のご指導ご鞭撻を賜れば幸甚に存じます。



吉田 弘 継



- ①はじめまして。今年5月に泉大津支部から和歌山支部に事務所移転をしました、吉田弘継と申します。よろしくお願ひします。出身は岸和田市です。国税出身、大学卒業後の最初の勤務地が和歌山税務署で、その時に結婚し現在の事務所地を自宅としています。
- 岸和田の実家には昭和5年生まれの母が一人暮らしをしていて、年を重ねるたびに母の身体不安も増大してきたことから、国税の職場を少し早めに退職し、実家からほど近い泉大津で平成28年8月に開業、毎週月曜早朝に和歌山を出て金曜夜に帰宅する単身赴任という生活で、可能な限り毎日様子を見に行っていました。その母も、去年施設に入ったことから、泉大津の事務所を引き払いました。
- 趣味とは言えませんが、単身赴任で寂しい思いをさせていた愛犬との散歩を日課にしています。現在行っているスポーツは、ゴルフぐらいです。
- ②試験中心で採用する公務員に興味を持ち、国税専門官として採用されました。そこから、税務一筋の人生になっています。逆に言うと、これしかできないと思います。
- ③三十数年間にわたり国税の職場にいて、色々な仕事を経験しました。基本的に法人の調査が中心ですが、国税局資料調査課や堺税務署での激務等、思い出はたくさんあります。
- 税理士となり丸8年が経ちましたが、夜眠るときに見る夢（悪夢？）は、税務調査を行っている場面や部下に調査指示をしている場面ばかりで、税理士業務の夢は見ず、自分でも驚いています。
- 息抜きの手先な私ですが、これまで私を成長させてくれたのは間違いなく税務の世界と認識しており、これからも感謝の気持ちをもって、培った経験を基に恩返しできればと考えています。
- ④和歌山県下では、和歌山・粉河・御坊・田辺・海南の各税務署勤務を経験しています。泉大津で開業していたこともあり、顧問先は大阪市内等の大阪府下が中心で和歌山市内には現在はありせん。
- コロナの影響で顧問先訪問の機会が減り、郵便のほかメールやLINE等を駆使することで和歌山でも税理士業務を遂行することが可能となり、便利な時代になったと実感しています。



和歌山県知事表彰



公共の福祉増進に功労のあった方、その他広く県民の模範となるべき方を表彰し、その功績をたたえることを目的として実施され、この表彰は昭和28年から始まり、令和6年で72回目となる。

令和6年、支部会員から初めて速水慎一郎先生が受賞されました。

日時 令和6年5月27日(月曜日)
午後2時00分から

場所 アパローム紀の国2階 鳳凰の間

令和6年の受賞者数
個人54名 団体6団体

近畿税理士会和歌山支部の皆様へ

おしどり保障 (9月20日(金) 申込書必着)

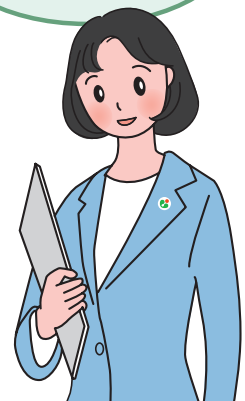
税理士とその配偶者が
一緒に加入できる
夫婦型の生命保障

近税グループ保険の
上乘せに!

個人年金 (9月30日(月) 申込書必着)

税理士本人はもちろん、事務所や法人の職員も加入できる
旧個人年金保険料控除型 の月1万円からの年金積立

ホームページや
ダイレクトメールを
ぜひご覧下さい!



(きょうこ)

にちせいきょうさい
日本税理士共済会

電話 (03)5740-0321

〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館5F



モバイルサイト

日本税理士共済会は、公益財団法人 日本税務研究センターが運営する「日税研通信ゼミ」を支援しています。

和税会ゴルフニュース



2024年
7月20日(土)

場 所 紀伊高原ゴルフクラブ
参加者 17名

入賞者

優 勝

宮脇 康成
ネット 71.6

準優勝

松房 弘起
ネット 74.0

3 位

大住 文夫
ネット 74.6

次回開催予定

次回幹事

宮脇 康成
中村 文昭

第20回 和税会ゴルフコンペは、2024年11月頃開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

和税会会長 田中 佳則



支部行事 風景



近畿税理士会 和歌山支部 第44回定期総会



令和6年5月10日(金) 第44回 定期総会 ホテルグランヴィア和歌山



令和6年6月12日(水) 和歌山大学経済学部
租税法実務講座(坂本忠進支部長)



令和6年6月18日(火)
DX等についての勉強会



令和6年7月3日(水)
和歌山大学経済学部租税法実務講座
(寒川芳明先生)



令和6年8月7日(水) 拡大支部懇談会 ダイワロイネットホテル和歌山

新入会員等紹介 (敬称略)

入 会

速水刀祢税理士法人 速水事務所

令和6年4月18日
和歌山市駿河町16番地フォルテ南館3階



転 入



ナガハラ マサシ
永原 雅史
(城東支部より)
令和6年4月13日
和歌山市
西浜1052番地11



ヨシダ ヒロツグ
吉田 弘継
(泉大津支部より)
令和6年5月17日
和歌山市
布引766番地8

転 出

丹 一成 (東支部へ)

令和5年12月25日

澤田 光浩 (泉佐野支部へ)

令和6年6月18日

退 会

永島 隆雄 (業務廃止)

令和6年2月2日

津田 英夫 (業務廃止)

令和6年3月31日

崎尾 文雄 (死亡)

令和6年6月20日

会 員 数

令和6年7月31日現在 254名(社)

編 集 後 記

五十五万石第 58 号の発行にあたり、多数の会員の皆様よりご投稿いただき、心より感謝申し上げます。

編集後記執筆現在 (8 月初旬)、「地球温暖化」から「地球沸騰化」という表現が用いられるほど、今年も暑い日が続いております。

その暑さに勝るほどの活躍を見せているのがパリオリンピック日本代表団です。

当初からの期待通りに金メダルを獲得された選手、惜しくもメダルに届かなかった選手、いずれにしても競技中、競技後の選手の姿は美しく、心を打たれる場面がたくさんありました。

また今年ロサンゼルスドジャースに移籍し、右ひじのリハビリのため二刀流から打者に専念しているメジャーリーグの大谷選手は 2 年連続ホームラン王に向けて本塁打を量産しています。

これらのニュースはいつも日本国民に元気を与えてくれます。

経済においては、34 年ぶりの円安水準により上場企業の純利益は 3 期連続で過去最高益となり、一方、原材料価格、燃料コストの高騰の影響で国内の中小企業は、苦戦を強いられているように思います。

坂本支部長のごあいさつにもありましたが、2024 年上半期の全国企業倒産件数は前年同期と比べ 22% 増加しており、11 年ぶりに年間 1 万件を超える予想もあるそうです。

我々税理士は、中小企業経営者に一番近い存在、一番に頼りにされる存在であると思います。

オリンピック選手に負けぬ努力をされている経営者の皆さんの力になれるよう、私達も頑張りたいと思います。

広報委員会 水城・松本